

令和8年度自治総合センター コミュニティ助成事業提出書類の手引き

- | | |
|----------------|------|
| (1) 申請における留意事項 | p.2 |
| (2) 申請書記入例 | p.9 |
| (3) 添付資料作成例 | p.17 |

問合せ先：十日町市役所

十日町地域	本庁舎	企画政策課	☎025-757-3693
川西地域	川西支所	地域振興課	☎025-768-4951
中里地域	中里支所	地域振興課	☎025-763-2511
松代地域	松代支所	地域振興課	☎025-597-2220
松之山地域	松之山支所	地域振興課	☎025-596-3131

申請における留意事項

1 確認が必要な要綱など

- 令和8年度コミュニティ助成事業実施要綱
(8月末頃に(一財)自治総合センターのホームページにて公開)
- 宝くじ社会貢献広報：表示に関するデザインマニュアル
※要綱は、毎年更新されます。令和8年度版を確認してください。
※公開後は、本庁企画政策課・各支所地域振興課でも配布します。

2 申請書類の重要性について

本事業では、提出書類で各種要件を確認します。

※書類不備や説明不足等により、要件に該当するか確認できない場合、自治総合センターの判断で不採択とされることがあります。

3 各事業の留意事項

(1) コミュニティセンター助成

申請の前に、企画政策課協働推進係に相談してください。

(2) 青少年健全育成助成

- ①毎年実施されているイベントで、参加者の負担軽減を目的とした申請は対象外です。
※ただし、大幅な内容変更がある申請は、対象になることがあります。
- ②市または地域コミュニティ組織からの申請が対象です。
※地域コミュニティ組織とは、集落・町内会など、地域に密着して活動する団体です。
※特定の目的で活動する団体（趣味や芸術のサークルとして作られた団体、特定のイベントの実行団体など）・PTA・体育協会等・第3セクター（行政等が出資するもの）は除きます。
※その活動が地域に密着しているか否かは、規約で確認されます。
- ③イベントのチラシ等の印刷物にも、宝くじマーク（黄色いクジラ）をつけてください。

(3) 一般コミュニティ助成

①目的は、コミュニティ活動（町内の共助や交流）の促進です。

※観光、商業振興、社会教育、防災など、コミュニティ活動以外を目的としたものは、対象外です。

②申請対象は、地域コミュニティ組織です。

※地域コミュニティ組織とは、集落・町内会など、地域に密着して活動する団体です。

※特定の目的で活動する団体（趣味や芸術のサークルとして作られた団体、特定のイベントの実行団体など）・PTA・体育協会等・第3セクター（行政等が出資するもの）は除きます。

※その活動が地域に密着しているか否かは、規約で確認されます。

③経費対象は、コミュニティ活動に直接必要な物品の購入です。

※神輿・山車等、地域の祭りに関する備品に限り、現在のものを使い続けたい場合には、修繕も対象としています。

※その物品が、活動に不可欠である理由やその緊急性を記述してください。

※必要性の明示が無い物品は、対象外です。

※冷房の入れ替え等で生じる撤去費や廃棄物処理費は対象外です。

④整備する全ての物品に宝くじマーク（黄色いクジラ）をつけてください。

※分解状態で使用できるものは、すべてのパーツにつけてください。

※原則として、固定プレート、印刷、ステッカーの縫い付けとしてください。やむを得ずシール貼り付けとする場合は、歪んだりはがれたりしないよう配慮してください。

⑤購入後は、事業実施団体が管理してください。

※あらかじめ、保管場所の所有者の了解を得ておいてください。

※実績報告時に、保管場所の所有者の使用承諾書を提出いただきます。

【参考】要綱・留意事項のほか、自治総合センター判断により対象外となるもの

- 国の補助金及び地方債を充当して実施する事業
- 市が本来実施すべき施設・設備の整備（市有地への遊具設置など）
- 建築物の設置（大型の遊具等の場合、建築基準法上の建築物にあたる場合がある）
- 建物と実質一体のもの（トイレ・畳・カーペット・襖など）
- 基礎工事・アンカー工事を伴う場合、当該工事部分の経費
- 車両（自走能力があるもの。乗用式のトラクター・除雪機等も含む）
- 車両に搭載する目的のもの（車載無線機など）
- 宗教関連物品（神社等の名入り物品を含む。ただし、神輿・山車は、これにあたらない）
- モニュメント・石碑等の象徴的物品の設置
- 消耗品や短期間で破損する設備・備品（電球など）
- 趣味の用品（誰もが使用する(できる)ものではないため）
- 各戸に配布するもの
- 関連性のない複数事業が1つの事業として盛り込まれているもの
- その他（刀剣類、自転車、防犯カメラ、PCソフト、蛍等の育成に関する備品、一般調理器具、医薬品、水車、鳥居、中古品など）

申請書記入例

申請書（別記様式第1号）

十日町市長 様

団体の正式名称を記載
見積もり書等、各種添付資料の団体
名称と統一してください。

令和7年●●月●●日

(団体名) △△町内会
(**地区、など町内会名や集落名)
(代表者) 会長 ●● ●●

コミュニティ助成事業 助成申請書
(一般コミュニティ 助成事業)

申請する助成事業名を記載

- ・一般コミュニティ
- ・コミュニティセンター
- ・青少年健全育成

別記のとおり標記に関する事業を行いたいので、助成されるよう申請します。

連絡責任者

氏 名	●△ ●◎
電 話	025-***-***** ※日中連絡の取れる番号を記入ください。
F A X	025-***-*****
電子メール	*****@*****.ne.jp

1. 事業実施主体

都道府県名	新潟県	市(区)町村名	十日町市
1. 組織の名称	△△町内会(〇〇集落など)		
2. 事業所所在地 (電話番号)	〒***-**** 新潟県十日町市**番地** (025-***-****)		
3. 代表者氏名	*** ****		
4. 結成年月日	昭和**年**月**日		

一般的には、会則の施行年月日などから確認できます。どうしても確認できない場合は、「不詳」「昭和〇〇年頃」とご記入ください

2. 事業実施主体の説明

①町内の位置(市街地・中山間地の区分、市街地からの距離など。市外の人でも、見ればわかるように)、②これまで行ってきた地域に密着した活動(地域のふれあいや交流のための行事やイベント、地域の課題の解決に向けた活動や取組)を記載してください。

- ① △△町内は、十日町市街地から約10km離れた中山間地域に位置しています。
- ② △△町内会は、5月の桜祭り、8月の〇〇祭、10月の農業祭などの祭りをはじめ、地区民体育祭への参加、自主防災訓練、敬老会など年間を通じ住民が一体となって取り組む活動を活発に行っています。

3. 助成申請額

事業費総額(A)	一般財源等充当額(B)	助成申請額(A-B)					
2,810,600円	310,600円	2	5	0	0	0	0円

*一般財源等充当額(B)の財源内訳

①町内会一般会計	②	③	④
310,600円	円	円	円

4. 助成申請事業の計画

(1) 助成申請事業の名称

●●の整備、
(例：イベント用テントの整備・音響設備の整備・祭り神輿の整備・公園遊具(ブランコ)の整備・集会施設の建設等)

(2) 助成申請事業の趣旨・目的

①事業実施団体の概要とコミュニティの現状、②コミュニティ活動を行う上での困難な点等を踏まえ、③助成を必要とする理由、④助成による効果(コミュニティの健全な発展への効果等)を記載してください。

- ① △△町内会の町内活動は活発に行われており、中でも8月10日に行われる〇〇祭りは町内の連帯感の醸成と活性化を図る上で重要な行事と考え、子どもから大人まで町内を上げて取り組んでいます。
- ② しかし、〇〇祭に使用する御神輿は、地元での手作りで簡単なものであるため、老朽化が目立っており、以前より新調を望む声が多くあります。また、太鼓は何度も修繕を行ってききましたが、胴にひび割れが生じ、修復が難しい状態にあります。

- ③ ところが、集会所を令和●●年に修繕したことにより、予算が逼迫しているため、備品を新調するのは厳しい状況にあります。
- ④ 今回、助成を受け、御神輿、太鼓、太鼓台を整備することで、地区の伝統行事を後世に継承し、△△町内会の住民相互の融和とコミュニティ活動の充実を図りたいと考えています。

(3) 助成申請事業の対象者

△△町内住民

事務処理の都合により、4/20～1/31 を実施期間の最大とします。
一般コミュニティ助成の場合、この期間は、「物品の発注日」から「物品の納品確認日」までです。

(4) 助成申請事業の内容

- ① 実施期間：令和8年7月1日開始～令和8年9月20日完了
- ② 実施場所：△△集会所（十日町市△△××番地）
- ③ 実施内容

祭り用神輿、太鼓、太鼓台を購入し、〇〇祭りにおいて使用します。

祭り以外には△△集会所倉庫（十日町市△△××番地）に保管します。

（保管場所所有者の承諾：有・無）

④ 収支内訳：

- ・事業経費がわかるように単価や数量等を具体的にご記入ください。
- ・記入方法は審査の都合上、外税方式とします。本体価格と消費税がわかるよう別々にご記入ください。
- ・値引きがある場合は、値引き後の金額に消費税をかけた上での合計額であることがわかるようにご記入ください。
- ・備品整備の場合は、保管場所・設置場所までご記入ください
- ・宝くじマークの数量を「一式」とする場合は下部に実際に貼付する枚数をご記入ください。

◎一般コミュニティ助成事業の例

備品名	単価	数量	金額	保管場所／設置場所
御神輿	1,600,000	1	1,600,000	△△集会所倉庫
長胴太鼓	450,000	2	900,000	△△集会所倉庫
太鼓台	23,000	2	46,000	△△集会所倉庫
宝くじマーク	10,000	一式 (5枚)	10,000	
値引き			▲10,000	
小計			2,546,000	
消費税			254,600	
合計			2,810,600	

3. 助成申請額、添付資料の見積書と完全に一致させてください。

◎コミュニティセンター助成事業の例

- ・名称 〇〇地区集落センター（仮称）
- ・所在地 十日町市△△〇〇番地〇
- ・構造 木造モルタル2階建
- ・面積 建床面積〇〇㎡、延床面積〇〇㎡
- ・内容 （※階別で、面積の合計が述べ床面積と一致するように記載してください。）
1F：ロビー〇㎡、台所〇㎡、ホール〇㎡、倉庫〇㎡
2F：多目的室〇㎡、納戸〇㎡

項目	単価	数量	金額	保管場所／設置場所
〇〇地区集落センター（仮		一式	〇〇	

称) 新築工事				
①基礎工事	〇〇		〇〇	
②内装工事	〇〇		〇〇	
③電気工事	〇〇		〇〇	
エアコン	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇地区集落センター
エアコン用宝くじマーク	〇〇	〇〇	〇〇	
小計			〇〇	
消費税			〇〇	
合計			〇〇	

※コミュニティセンターに必要とされる備品を整備する場合は上記の通り記載してください。センターへの宝くじ表示はA4サイズ以上のプレートを建物入口等、広報効果の上がる場所に設置してください。

◎青少年健全育成助成事業の例

- ・事業名：〇〇教室
- ・期日：令和7年△月△日（△）午前〇時から午後〇時まで
- ・場所：××××体育館

項目	単価	数量	金額	備考
委託料	〇〇	〇〇	〇〇	NPO 法人▲▲への委託
会場使用料	〇〇	〇〇	〇〇	
印刷物作成費	〇〇	〇〇	〇〇	チラシ〇〇枚
小計			〇〇	
消費税			〇〇	
合計			〇〇	

※事業の内容がわかるプログラム等を添付してください。

(5) 助成申請事業の期待できる効果

事業実施により得られるコミュニティ活動への効果を具体的に記入してください

御神輿、太鼓及び太鼓台を整備することにより、△△町内会において重要なイベントの一つである〇〇祭りを盛大に行うことが可能となり、地域の連帯感の深まり、コミュニティ活動の活性化を図ることができます。

「物品の整備→〇〇→△△→町内の××の促進」の流れがわかるように記入してください。

(6) 助成申請事業のスケジュール

① 事業を実施（開始）するまでのスケジュール

コミュニティセンター助成事業、ソフト事業に該当する事業の場合に、事業実施までの事前準備等のスケジュールを記載してください。 ※一般コミュニティ助成事業は記入不要です

② 実績報告書提出予定：令和8年9月30日

事業完了後、速やかに提出

(7) 助成申請事業の過去の活動実績

「過去のコミュニティ助成事業の助成実績とその概要」、「同様の事業を実施している場合はその概要」、「申請事業の分野について過去にどのような事業を実施してきたか」を記載してください。

コミュニティ助成事業の助成実績は、ありません。

地元の手作りによる樽神輿により祭りを行っています。

5. 宝くじの社会貢献広報の仕方

＜備品・施設への表示＞

- ・助成を受けた施設・設備（備品）の全てに表示が必要です。全ての物品についてご記入ください。
- ・キャラクターマークの表示方法については、「印刷」「染め抜き」「ワッペン」の縫い付け（繊維製品の場合）」「特注のプレート」「シール」等が可能です。
- ・キャラクターの色については（一財）自治総合センターホームページの「宝くじ社会貢献広報：表示に関するデザインマニュアル」を参照して、指定色を使用してください（モノクロは不可。ただし、単色刷りの広報誌・チラシなどの場合はモノクロ表示可。）。

◎一般コミュニティ助成事業の例

備品名	表示の仕方
御神輿	表示箇所：神輿側面 表示方法：塩化ビニール製プレート（ビス止め）を貼付 大 き さ：11×7.5cm
宮太鼓	表示箇所：太鼓側面 表示方法：金属プレート（ビス止め）を貼付 大 き さ：4×6cm
太鼓台	表示箇所：太鼓台側面 表示方法：紙製ステッカーを貼付 大 き さ：3×5cm

7. 添付資料

◎一般コミュニティ助成事業

	資料名称
1	△△町内会規約
2	令和7年度事業計画及び予算書
3	見積書
4	備品説明

◎コミュニティセンター助成事業

	資料名称
1	△△町内会規約
2	令和7年度事業計画及び予算書
3	見積書
4	事業説明書類（管理運営規程、実施計画等）
5	公図（申請日前3か月以内発行のもの）
6	土地登記簿謄本（申請日前3か月以内発行のもの）
7	建物工事に関する図面（平面図、立面図）
8	財源に関する資料（資金積み立て計画書など自己負担分に関わる根拠資料）
9	議事録（コミュニティセンター建設に関する住民の総意がわかる資料）

◎青少年健全育成助成事業

	資料名称
1	△△規約

2	令和7年度事業計画及び予算書
3	見積書
4	実施事業計画書

添付資料作成例

参考：一般コミュニティ助成事業

規約（会則）

※各町内、集落、団体の規約・会則でよい

△△町内会会則（または規約）

（名 前）

第1条 この会は、△△町内会といいます。

（目 的）

第2条 この会は、次に掲げる地域的な共同活動を行い、良好な地域社会の維持と形成に寄与することを目的とします。

- （1）回覧板の回付など、住民相互の連絡
- （2）美化・清掃などの環境整備
- （3）集会施設の維持管理
- （4）会員相互の親睦を深め、福祉を増進すること

（会 員）

第3条 この会は、〇〇〇地区の居住者をもって構成します。

（役 員）

第5条 この会には次の役員をおきます。

- （1）会 長 1名
- （2）副会長 〇名
- （3）書 記 〇名
- （4）会 計 〇名
- （5）監 事 〇名

（役員の任期）

第7条 役員の任期は〇年とします。ただし、再任を妨げません。

役員は、総会で選出します。

（年 度）

第9条 この会の事業及び会計の年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとします。

（運営費）

第10条 この会は、町内会費によって運営します。必要に応じて別途参加費を徴収します。

（会 議）

第11条 毎年4月に総会を開きます。また、必要のあるときは臨時に総会を開くことができます。

（その他）

第12条 この会則に書かれていないことは、総会において決めます。

附 則

- 1 この会則は、令和〇〇年〇月〇〇日から施行します。
- 2 令和△△年△月△△日一部改正します。

事業計画

※各町内、集落、団体の総会資料などで作成した事業計画でよい

令和7年度 △△町内会事業計画

4月	総会 集落センター囲い外し 自然環境保護活動「花いっぱい運動」
5月	環境整備（クリーン運動）
7月	地区体育祭
8月	十七夜祭り 子ども神輿 盆踊り
10月	自主防災会 防災訓練
11月	集落センター冬囲い カーブミラー撤去、
1月	鳥追い 子供のつどい
2月	役員選考会
3月	まちづくり研修会 期末総会

予算書

※各町内、集落、団体の総会資料などで作成した予算書でよい

(収入の部)

令和7年度 △△町内会予算書

(単位:円)

科 目	本年度	前年度	増減	説 明
繰越金				前年度の繰越金
会費				〇〇円×〇〇世帯
寄付金				〇〇より〇〇円
雑収入				預金利息〇〇円
合 計				

(支出の部)

(単位:円)

科 目	本年度	前年度	増減	説 明
総務費	会議費			総会〇〇円、役員会〇〇円
	通信運搬費			電話料〇〇円、郵便料〇〇円
	事務消耗品費			事務用品〇〇円
	備品費			書庫〇〇円、机〇〇円
	印刷費			印刷代〇〇円、写真代〇〇円
	助成費			老人ク〇〇円、子ども会〇〇円
	人件費			役員報酬 会長〇〇円、副会長〇〇円
	会館	水道光熱費		水道〇〇円、電気〇〇円、ガス〇〇円
		修繕費		〇〇修繕〇〇円
		火災保険料		火災保険料〇〇円
事業費	防犯費			防犯灯〇〇か所×〇〇円
	体育振興費			運動会〇〇円
	レクリエーション費			夏祭り〇〇円
予 備 費				
合 計				

見積書

発行日: 令和7年●月●日

見積書番号	担 当

〒 〇〇〇- 〇〇〇〇

〇〇県〇〇市

〇〇 x-x-x

△△町内会

団体名を申請書と一致させる

●● ●● 様

お 見 積 書

株式会社 〇〇〇〇 x x x 支店

〒 〇〇〇- 〇〇〇〇

〇〇県〇〇市〇〇 x-x-x

電 話: 0xx-xxx-xxxx (代)

下記の通りお見積もりいたします。ご検討のほど、よろしくお願いいたします。

本見積書有効期限

令和8年●月●日

商品番号・商品名		数量	単価	金額	備考
KO-1234		1	1,600,000	1,600,000	延屋根型塗神輿 1尺3寸 附属品:休み馬 担ぎ棒 拍子木 駒札
御神輿					
T-1234		2	450,000	900,000	
長胴太鼓					
1234		2	23,000	46,000	
太鼓台					
		1 式	10,000	10,000	塩化ビニール製プレート:1 枚 11×7.5 cm 金属プレート:2 枚 4×6 cm 紙製ステッカー:2 枚 3×5 cm
宝くじマーク					
				-10,000	
値引き					
	合計	税 抜 2,546,000		消費税 254,600	総 額 ¥2,810,600

必ず、消費税額を明記

商品説明

- ① 延屋根型塗神輿 1尺3寸吹返し、瓊珞無し



飾棒に取り付け

- ② 引き車



巾 104cm 行 86cm 高 100

※ 上記写真はイメージです。

(一財)自治総合センターのHP
<http://www.jichi-sogo.jp/enterprise>
 にて、ダウンロードできます。

(縦横比が 1:1 のものもあります)
 キャラクターの大きさに指定があり、
 シールの大きさは、最小で 2cm×2cm
 または、2.1cm×2.8cm 程度です。
 できるだけ大きく表示してください。

ロゴマーク見本

4cm

3cm

材質 プレート 塩化ビニール 1mm厚
 合成紙+UVカット塩化ラミネート

マークが歪んだり、はがれたりしないよう、材質にもご注意ください。
 また、曲面への貼り付けは、表示が歪むため、避けてください。